

付 記

本誌は従来の冊子体から、本号よりいよいよ **WEB** 版での発行となった。立ち上げにご尽力いただいた渡邊淳也氏には、心より感謝申し上げる次第である。折しも今年度は人文社会学系棟B棟が耐震工事の対象となり、院生も教員も学内会員は代替スペースへの引っ越しを強いられた。膨大な数の本や書類に押しつぶされそうになりながらも、こうして無事に刊行に至ったことは、院生諸君の努力の賜物に他ならない。

WEB 版に移行したことにより、今後は頁数に頭を悩ませることなく、大幅な経費の節減が可能になった。また、これまでよりも幅広い読者の方々に読んでいただけることも期待できる。会員からのより一層活発な投稿を待ち望んでいる。冊子体の時と変わらぬご支援ご協力を賜りたい。

(増尾弘美)

編集後記

今年度も『フランス語・フランス文学論集』第 30 号を無事発刊することができました。本号より **WEB** 版として刊行することとなり、新しい試みで至らない点多かったと感じますが、温かいご支援くださいました先生方、先輩方にこの場を借りて改めて厚く御礼申し上げます。

今後とも在校生一同励まし合い、より一層充実したものとするよう努力して参ります。更なる発展を目指しておりますので、それぞれの研究に関して皆様からのご指導やご指摘を頂けると幸いです。

(木村仁志)